



麻布幼稚園だより 1月号

令和2年1月8日 港区立麻布幼稚園 園長 藤田 智子



あけましておめでとうございます

園長 藤田 智子

新しい年が始まりました。清々しい一年の始まりは、毎年身の引き締まる思いがします。今年、子年です。十二支の始めの『子』は、新しいものが生み出される芽吹きのものであると言われます。新たなサイクルのスタートとなる子年、麻布幼稚園の子どもたちが豊かな経験を積み重ね、それぞれに蓄えた力を発揮し、大きく成長する年となるよう支えていきたいと思ひます。

さて、13日間の冬季休業期間が終わり、今日から子どもたちが幼稚園に戻ってきました。いよいよ今年度のまとめの時期である3学期が始まりました。始業式では、『また幼稚園で遊べる！』と期待にあふれる子どもたちの表情を見ることができ、嬉しく思いました。冬休みのならではの経験やお正月のことなど、子どもたちからそれぞれの印象深い出来事を聞くのがとても楽しみです。

昨年末の2学期終業式に、子どもたちと4つの約束をしました。実践できましたでしょうか。冬休み中だけでなく3学期も引き続き実践し、良い生活習慣をしっかりと身に付け、元気に過ごしてほしいと思ひます。

あ
いさつ
おおきく
げんきよく

は
やね
はやおき
げんきなこ

お
てつだい
は
きもちよく

じ
じつめんぜん
きをつけよう



3学期は、3つの学期の中で一番短い学期です。年少組・年中組は51日、年長組は48日の登園になります。登園日数は少ないですが、一年間の園生活の集大成として、いろいろなことにチャレンジし、自分に自信をつけて次に進むための大切な期間です。年長組は、残りの園生活を十分に楽しみながら、今まで自分たちがリードしてきた園の様々なことを年中組にバトンタッチし、就学に向けての準備を進めていきます。年中組は、年長組からしっかりバトンを受け取り、学級のみんと一緒に活動しながら、もうすぐ年長組！という意識を高めていきます。年少組は、自分よりも小さい友達が入園することや増築棟での新たな生活を楽しみに、自分でできることを増やしながらか年中組への期待を高めていきます。

今年も、麻布幼稚園の子どもたちの園生活の充実に向けて、教職員一同力を合わせて取り組んでまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。

